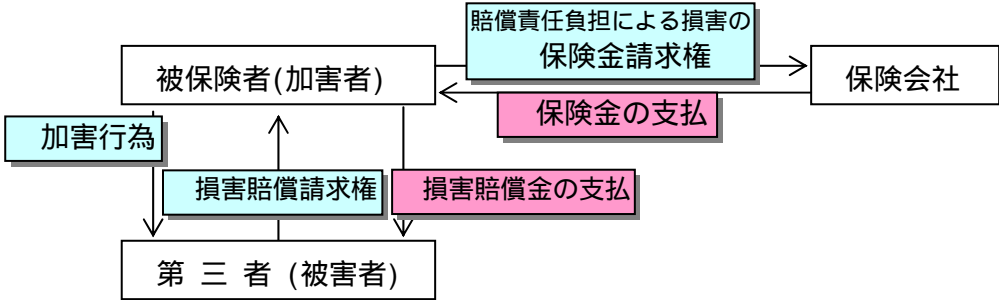
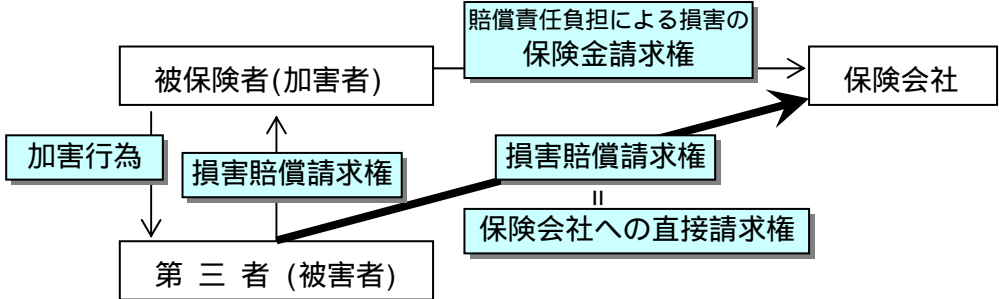


責任保険と被害者救済手段

<p>1. 通常の賠償責任保険</p>	<p>被保険者である企業あるいは個人が、偶然な事故により他人に損害を与えたため法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して保険金を支払う。</p> 	<p>保険会社は被保険者の経済的損失を補償する。</p>
<p>2. 被害者の直接請求権</p>	<p>被害者（被保険者が損害賠償の責任を負う相手方である第三者をいう。）が保険会社に対し、保険金額の限度において損害賠償額の支払を直接請求することができる。</p> 	<p>保険会社は被害者との関係で紛争解決当事者となる。</p>
<p>3. 保険金請求権に特別先取特権を付与</p>	<p>被害者が、被保険者に対する損害賠償請求権に関し、保険金について他の債権者に優先して弁済を受ける権利（特別先取特権）を有する。</p> 